

DX推進計画

次年度の取り組みについて

令和8年3月19日(木)

DX推進計画_次年度の取り組みについて

▶令和8年度 取組項目 (赤字:主要事業掲載)

DX推進計画			次年度取組
基本方針	取組の柱	取組項目	
市民サービスを便利にするDX	①行政サービスのオンライン化による利便性向上	デジタル市役所の構築	①行政手続きのオンライン化(出生届ほか) ②書かない窓口(窓口DXSaaS) ③eL-QRを活用した公金収納
		地域医療のデジタル化	④電子カルテシステム導入
	②デジタルを活用した暮らしやすいサービス	教育・保育施設のデジタル化の整備	⑤こども園AI見守りセンサー導入
		デジタルデバインド対策の推進	⑥デジタルデバインド対策
	③安心・安全をデジタルで守るまちづくり	住民向け情報提供手段の高度化と利便性向上	⑦新たな情報発信(ポッドキャスト)導入
安心安全をデジタルで守るまちづくりの推進		⑧ハザードマップデジタル化 ⑨こども園・小中学校防犯カメラ設置 ⑩赤外線カメラ搭載ドローンでクマ探索	
市役所の仕事を効率化するDX	①業務プロセスの最適化及びデジタルツールの活用	手続きのオンライン化による業務効率化	①行政手続きのオンライン化(出生届ほか)
	②人材育成・働き方改革	DX人材育成と外部人材活用	⑪外部DX人材の活用
	③セキュリティ対策の徹底	三層分離モデル監査体制の構築	⑫外部監査による監査体制再構築
地域の暮らしと経済を豊かにするDX	①地域経済の牽引力向上と未来への投資	観光・交流促進のデジタル化	⑬ふるさと住民登録制度による関係人口創出
		高齢者の安心と地域のつながりをデジタルで推進	⑭飯地町スマートスピーカー(買い物支援)
	②場所を選ばない安心した暮らしを実現	地域にしながら学べる多様な学習機会の創出	⑮地域教育拠点施設「まなびルーム」のICT活用 ⑯恵那未来キャンパスとICT教育らぼ
		分身ロボットによる多様な働き方の推進	⑰遠隔による対面型就労の実証実験 (OriHimeロボット)
	③データ連携と未来のまちづくり	地域交通のスマート化	⑱自動運転実証実験事業